JCI Matsuyama Public Relations Magazine

WAKATSUBAKI

vol.1 わかつばき
January/February
2023年1・2月号

cover
大川正人
飛鳥時代の建築様式 飛鳥乃湯泉

【新年のご挨拶】
【3市3町の魅力】
【ワカモノ応援し隊】
【シニアクラブ先輩訪問】
【現役メンバー紹介】

2023年度委員長挨拶
～ONE FOR ALL ALL FOR ONE～

ここには行っておきたい！
住みやすいまち
「東温市」

まつやまで輝く若い力
未来ワカモノ
「応援し隊」

新年のご挨拶
3市3町と共に創る
笑顔溢れる未来を

Photo by flag

100年経っても、"LOVEまつやま"
JCI Matsuyama
Junior Chamber International Matsuyama
公益社団法人 松山青年会議所

新年のご挨拶

ONE FOR ALL ALL FOR ONE

ひとりはみんなのために みんなは一つの目的のために

共に創ろう
笑顔溢れる未来を

公益社団法人松山青年会議所 第71代理事長 大川　正人

明けましておめでとうございます。平素より公益社団法人松山青年会議所の活動に対してご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

旧年は創立70周年記念の1年間として、「過去　感謝　未来　夢は大きく志高く　次代を創る先駆者となれ!」をスローガンに記念事業を始め様々な運動・事業の取り組みを進め、同じ志を持った各地青年会議所メンバーそして松山青年会議所を今日まで支えてこられた先輩諸兄姉のみなさまに重ねて感謝、御礼申し上げます。

さて、本年2023年度の松山青年会議所は「ONE FOR ALL ALL FOR ONE　共に創ろう　笑顔溢れる未来を」をスローガンに掲げ、「多様な人々の共感と信頼を集め、社会を動かすムーブメントをおこす」を基本理念に、輝く個性を活かし互いの多様な価値を認めながら、私たちが住み暮らすこのまちが、いつまでも笑顔溢れて誇れるふるさとであり続けるために、中予圏域3市3町の地域と連携し“未来の当たり前を創る運動”を展開して参ります。

まずは、私たちの組織を10年後の当たり前を創る多様性かつ持続可能性のある組織へとアップデートして参ります。今までの様々な当たり前から、時代に合った変化をすることで世の中に最も必要とされる組織に進化させます。また、私たちの組織には多種多様なメンバーが在籍しており、子育て世代でもあります。家庭も仕事もJCも全力でできる環境を整備するとともに、スローガンにも掲げた「ONE FOR ALL ALL FOR ONE」の精神で、私たちの最上位の目的である「明るい豊かな社会の実現」を目指して地域に共感の輪を広げていきます。

また、私たちが住み暮らすこの地域には多くの問題を抱えており、特に人口減少の流れはこの3市3町においても例外ではなく、国もこの春に「子ども家庭庁」を発足させ、対策が強化・加速化が進むきっかけの1年となります。3市3町においても2015年には64万人であり、2045年には53万人になるとの人口予測と、急速な少子高齢化とともに地域コミュニティの弱体化が進むことが懸念されおり取り組まないといけない課題も多くあります。そのような状況下だからこそ、子育て支援策のみならず、「出会い」の創出から知恵を絞る、今こそ私たち松山青年会議所が地域のハブとなり、次代を担う子どもたち、そしてそこに住み暮らす地域の方々、民間、行政が一体となって取り組む3市3町圏域独自の持続可能な社会モデルを創造していきたいと考えております。

結びとなりますが、本年は東洋の「十干十二支」の考え方では「癸卯」（みずのとう）の年であり、「これまでの努力が実り、芽吹き始める」といった年とも言われております。創立70周年を迎え、次なる未来への新たな一歩を歩んでいく松山青年会議所の運動・事業に本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますことをお願い申し上げますとともに、地域から最も必要とされる団体として邁進して参りますことをお誓い申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

年頭挨拶

愛媛県知事　中村　時広

令和5年の年頭に当たり、謹んで新春のお喜びを申し上げます。

公益社団法人松山青年会議所におかれましては、「修練」、「奉仕」、「友情」の3信条の下、魅力あふれるまちづくりや子どもたちの健全育成に向けた各種事業に精力的に取り組まれますとともに、昨年は創立70周年記念イベント「JCI　MATSUYAMA　70th　Eve Festival」を開催され、地域に多くのにぎわいをもたらしていただくなど、地域社会の活性化に多大な御貢献を賜っており、深く敬意を表します。

さて、昨年の愛媛県知事選挙において、県民の皆様の負託を受け、引き続き、県政のかじ取り役を担わせていただくことになりました。

現在、長引くコロナ禍に加え、ロシアのウクライナ侵略による国際情勢の不安定化、急激な為替相場の変動によるエネルギー・原材料価格の高騰など、大きな変動要因が我々の前に立ちふさがっているほか、想定以上のスピードで進行する人口減少やデジタル変革にもしっかりと対応していかなければなりません。

今任期は、こうした変動要因との対峙という新たな段階に足を踏み入れることから、県政の新ステージと位置付けており、政策の3本柱である「西日本豪雨災害からの復興と防災・減災対策」「人口減少対策」「地域経済の活性化」に加え、現下の社会情勢に対応するための新しい基軸として「新型コロナウイルス対策」「デジタル技術の活用」を打ち出し、ふるさと愛媛の発展に全力を挙げて参ります。

とりわけ、喫緊の課題である人口減少対策につきましては、このまま人口減少が続けば、地域経済や県民生活の土台を揺るがしかねない状況であることから、昨年10月に「えひめ人口減少対策重点戦略」を策定し、将来的な人口構造の若返りを目指して、地域や企業、行政が一体となって、若者が愛媛でやりがいをもって働き、結婚・出産の希望をかなえ、安心して子育てを行える環境づくりに力を注いでいます。

また、地域経済の活性化につきましては、海外との現地人脈を生かした経済交流の一層の促進に努めるとともに、中国のEC市場をターゲットとした販路開拓や、近い将来、世界最大の市場になることが見込まれるインドとの経済文化交流など、引き続き、アジアの成長を取り込む海外展開を積極的に推し進めて参ります。更に、航空会社と緊密に連携を図り、松山空港発着の定期便再開に向けたインバウンド・アウトバウンド双方でのプロモーションを行うほか、ベトナムとの新たな定期路線の開設を目指したチャーター便の運航などに取り組んでおります。

どうか皆様方には、これらの施策に御理解をいただきますとともに、今後とも、地域をけん引する若きリーダーとして、本県の活性化と「愛顔（えがお）あふれる愛媛県」の実現にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、公益社団法人松山青年会議所のますますの御発展と、皆様方の今年一年の御健勝、御活躍を祈念いたします。

新年を迎えて

松山市長　野志　克仁

明けましておめでとうございます。

公益社団法人松山青年会議所の皆様には、本年も希望に満ちた新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃から地域の活性化に向け活動するなど、松山市政に特別の御理解と御協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

去年、松山青年会議所が創立70周年を迎えられ、7月に記念事業が開催されましたことを大変うれしく思います。また「地域活性化まつやま若者サミット」で、次代を担う若者たちが地域について考える機会を設け、若者目線の興味深い提案をいただきました。加えて、10月には第38回まつやま市民シンポジウムを3年ぶりに対面で開催し、「ウェルネス×まちづくり～高まる健康価値～」をテーマに、市民の皆さんが自身や社会の健康と向き合い、健康をきっかけに持続可能なまちづくりについて考えられたと思います。市民の皆さんが参加できる様々な活動を実施していただき、お礼を申し上げます。

さて、道後温泉別館　飛鳥乃湯泉は、先月、開館5年の節目を迎えました。蜷川実花さんの中庭インスタレーションも好評で、地域の皆様や観光業に携わる多くの方々に支援いただき、道後温泉の歴史や文化を継承し、松山の「たから」の一つになりました。

また、道後温泉本館は、営業を続けながら順調に保存修理工事を進め、令和6年末の工事完了まであと2年です。この期間ならではの魅力を発信するため、令和6年3月まで「みんなの道後温泉　活性化プロジェクト」を開催しており、新しいにぎわいを創出し、関係人口を築いていきたいと思います。

松山市は、「SDGs未来都市」に選定されており、今後も環境に配慮しながら道後温泉や松山城などの歴史や文化資源のほか、地域主導のコミュニティや、正岡子規や夏目漱石に代表される「ことば」を大切にする風土をいかし、安全・安心で持続可能なまちづくりを一層進めます。

これからも変わらず「現地・現場」を大切に、「市民目線」を大切に、「より優しく より強い まつやまへ～一人でも多くの人を笑顔に～」を実現するため、一所懸命取り組んでいきます。松山青年会議所の皆様には、まちづくりのパートナーとして、引き続きお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人松山青年会議所のますますの御発展と会員の皆様の御活躍をお祈りし、新年の挨拶とします。

新年のご挨拶

東温市長 加藤　章

明けましておめでとうございます。

公益社団法人松山青年会議所の皆様におかれましては、令和5年の新春を迎え、希望に溢れる輝かしい年をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また、日頃から地域との協働により社会の発展に御貢献いただき、心から感謝を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症による厳しい行動制限が緩和されつつも、依然として続く国民生活や経済への影響に加え、ウクライナ情勢により、国民生活や経済活動に不可欠な物資の安定供給が滞るなど、世界規模で不安が高まった一年でございました。

一方で、「北京2022オリンピック冬季競技大会」や「FIFAワールドカップカタール2022」での日本人選手の活躍は、日本中に明るい活力をもたらしてくれました。

そのような中、創立70周年を迎えられた公益社団法人松山青年会議所におかれましては、未来に向かって新たな展開に取り組まれ、深く敬意を表します。

また、ウィズコロナの中「70th　Eve　Festival」、「70周年記念式典」、「地域活性化まつやま若者サミット」等のイベントも開催され、「地域活性化まつやま若者サミット」では、本市を含む三市三町の地域活性化のため、若者ならではの活力に溢れたプレゼンテーションをいただきました。

イベントには本市からもブースを出展させていただき、「SAKURA　select」商品を紹介させていただくなど、賑わいの創出に共に取り組むことができたと感じております。

さらに本年は、公益社団法人松山青年会議所のテーマとして、「まつやま圏域三市三町との連携強化」を掲げられているとお伺いしております。

本市におきましても、従来から松山圏域三市三町で進めております連携中枢都市圏構想により、様々な連携事業を行っております。

特に本市では、東温市中小零細企業振興基本条例に基づき、市内中小零細企業への支援に努めておりますことから、商品の販路開拓・拡大のため三市三町が共同して商談会を開催する「松山圏域中小企業販路開拓市」を実施しております。

また、同様に創業や起業を支援するため、松山圏域三市三町による「創業支援事業計画」を策定し、金融機関等と連携したセミナーや個別相談などの支援に取り組んでおります。

本年も、松山圏域三市三町の連携に加え民間の皆様とも連携し、中小零細企業の皆様に頑張っていただける経済環境を整え、更なる活性化に努めてまいりたいと考えておりますので、今後とも皆様方のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人松山青年会議所のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍を心から祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

新年のご挨拶

伊予市長 武智　邦典

明けましておめでとうございます。

公益社団法人松山青年会議所の皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新年を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より産業振興・地域経済発展に御尽力を賜りますとともに、伊予市政各般にわたり、格別のお力添えをいただいておりますことに対し、この場をお借りいたしまして、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、長引く新型コロナウイルス感染症拡大の影響の中、全国旅行支援の再開や外国人受け入れの規制が緩和されるなど、社会経済活動が徐々に活性化し、明るい兆しが見えた一年でありました。

特にFIFAワールドカップ2022カタール大会では、伊予市出身の鎌田大地選手が全試合先発出場を果たし、グループリーグでは優勝経験国であるドイツ、スペインを破る快挙を成し遂げ、決勝トーナメント進出に大きく貢献されるなど、世界に羽ばたき躍動する若者の姿に感動し、勇気を与えられました。

こうした中、昨年創立70周年を迎えられた貴青年会議所におかれましては、新たな取り組みとして、まつやまに住む若者が地方創生や地域活性化について考える「地域活性化まつやま若者サミット」を開催され、それぞれの地域で眠っている資源を掘り起こすアイデアや青年ならではの柔軟な発想のプレゼンが行われるなど、これからの明るいまつやまづくりに取り組まれておりますことに深く敬意を表します。

さて、伊予市では、令和4年10月に、地域の防災活動拠点となる小林池公園の供用を開始いたしました。この公園は廃止したため池を都市公園として整備し、ブランコや東屋が避難用のテントとなり、かまどベンチやマンホールを活用した仮設トイレなど、普段は子どもたちや家族連れの方々などが集う憩いの場として、有事の際は、避難施設としての役割を果たす公園となりました。

また令和5年1月には、IYO夢みらい館において第3回伊予市民ミュージカル「夢さんさん～未来への懸け橋～」が開催されます。伊予市の「海」「山」「街」が舞台の感動の3部作で構成され、市民の皆さんが主役で地域の魅力を発信してくれます。

そのような中、昨年末に民間会社が発表した「いい部屋ネット街の幸福度ランキング2022」の四国版におきまして、一昨年の1位に続き、2位という大変光栄な評価をいただきました。

今後は、この結果を本物にすべく職員と一丸となって、市の将来像であります「3万人が住み続けられる伊予市」の実現のため、地域課題の解決に向け取り組んでまいります。

伊予市が取り組むべき課題は多岐にわたりますが、伊予市の組織力を結集し、解決に努めて参りたいと存じておりますので、皆様の更なる御支援・御協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が、地域経済にとって新しい成長の礎を築く実りある一年になることを期待いたしますとともに、公益社団法人松山青年会議所の御健勝と御活躍を祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。

新年のご挨拶

松前町長 岡本　靖

明けましておめでとうございます。

公益社団法人松山青年会議所におかれましては、「ONE FOR ALL ALL FOR ONE 共に創ろう 笑顔溢れる未来を」をスローガンに掲げ、次世代を担う人材の発掘・育成のための若者サミットを開催するなど、時代とともに変わりゆく地域社会の未来を見据え、地域活性化に多大な御貢献を賜っており、深く感謝を申し上げますとともに、大いに期待をしているところです。

昨年は、コロナ禍が継続する中、ロシアのウクライナ侵攻による地政学的リスクの高まりに加え、欧米諸国における大幅な政策金利引き上げに伴い円安が進行し、国内においては約40年ぶりとなる急速な物価高騰が生じました。このような状況を受け、本町では、国の交付金を活用し、プレミアム付き商品券を発行し消費喚起による地域経済の活性化と生活者支援に取り組んだほか、町内の中小企業、漁業者、農業者、医療・福祉事業者等を対象とする物価高騰対策支援事業を実施し、幅広い事業者の皆様の事業継続を支援いたしました。まだコロナ禍収束の兆しは見えませんが、今後も官民一体となってこの苦境を乗り越えていきたいと考えています。

さて、松前町は、享保の大飢饉の際、自らの命と引き換えに麦種を残し、多くの命を救った偉人“義農作兵衛”を輩出した町です。作兵衛翁の「自分のことよりも他者を思いやる心」は、“義農精神”として現代においてもなお私たち町民の心に受け継がれています。

本町では、この“義農作兵衛”の顕彰と本町の全国的な知名度向上を目的に、全国で“義農精神”を体現している活動を行っている個人・団体を表彰する“義農大賞”を創設しました。全国から多数の御応募をいただき、昨年4月に第1回表彰式を盛大に開催することができました。

義農大賞は、今後も隔年で継続します。大賞受賞者の活動を映像にして紹介し顕彰することで、全国の皆様に、人を思いやる心の大切さやその心を行動に移すことの素晴らしさを感じていただき、社会全体が明るく、思いやりのあるものになることを願っています。

終わりに、松山青年会議所の皆様には、引き続き、まちづくりのパートナーとして若さあふれる情熱と行動力で地域を元気にしていただくとともに、公益社団法人松山青年会議所のますますの御発展をお祈りし申し上げ、新年の挨拶とします。

新年のご挨拶

砥部町長 佐川　秀紀

新年あけましておめでとうございます。

公益社団法人松山青年会議所の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より本町行政各般にわたり、深い御理解と御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

「令和」の幕開けから、早くも5年目を迎えました。新元号には、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められたものと承知しておりますが、現在のところ、その意味を実感するには至っておりません。世界では、未知の感染症である新型コロナウイルスの流行に加え、主義、民族、宗教など、様々な理由で分断が進んでおり、ウクライナ侵攻をはじめとした国家間の対立激化等により、大きな混乱が生じています。国内においても、円安や物価高騰、長期にわたる社会経済活動の制限により地域経済は停滞し、感染対策としてのソーシャルディスタンスの確保は、物理的距離だけでなく、人と人との心の距離にも影響を及ぼしていると感じております。

国内外で混迷が深まる中にあって、貴会議所におかれましては昨年6月、創立70周年を迎えられ、これまでの活動を振り返られるとともに、次代に向け決意を新たにされたことと思います。皆様の事業や我々行政の在り方が急速に変化し、大きな転換期を迎えておりますが、時代や環境が変わろうとも、その根底に必要なのは“人と人との繋がり”であり、官民双方がこれまで以上に連携し、協働しながら『持続可能なまちづくり』という文化を育てていくことで、「令和」に込められた意味を具現化できるものと考えております。

砥部町におきましては、まちづくりの指針となる総合計画の後期計画を策定し、令和5年度からその実践がスタートします。砥部焼を核としたブランド戦略や南海トラフ巨大地震をはじめとする自然災害への備えなど、従来施策の充実を図るとともに、コロナとの共存や自治体DXの推進を盛り込み、SDGsの視点から持続可能なまちづくりを目指すこととなりますが、コロナ禍等により停滞している地域経済の活性化に向け必要な支援を行いつつ、新たに、民間活力による幼保施設の再編やサテライトオフィスの誘致などに取り組むこととしており、これまで以上に皆様の御協力が不可決となってまいります。

県都松山市を中心とした圏域発展に対する貴会議所のこれまでの御貢献に、心から敬意を表するとともに、混乱の最中にあって、変化に即応する柔軟性と行動力を併せ持つ皆様の御活躍が益々期待されておりますので、引き続きご支援賜りますようお願いします。

最後に、貴会議所の更なる御発展と、本年が会員の皆様にとって素晴らしい1年となることを御祈念申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

久万高原町長 河野　忠康

あけましておめでとうございます。

公益社団法人松山青年会議所の皆さまには、地域経済を力強く牽引いただき、コロナ禍が続く中であっても、英知の力で地域社会の活性化に多大な御貢献を賜り、厚くお礼申し上げます。また、日頃から久万高原町政にご理解とご協力を賜り、お礼申し上げますとともに、幸多い一年になることを心よりお祈り申し上げます。

昨年は、終息の兆しを見せない新型コロナウイルス感染症が続く中、住民の皆様の暮らしの行動や価値観、社会経済も含め、急速に行動変容が進み、オール愛媛で経済の好循環を図る取り組みを進めた一年となりました。久万高原町では、今年が正念場と考え、農林業振興から、起業家育成、観光振興、人口減少対策につながる子育て支援や関係人口の創出など、様々な施策の拡充の準備を進めております。松山青年会議所の皆さまと協働する機会も来ればと本年は大いに期待しております。

久万高原町は、松山市と非常に近く、昔より産業・文化等あらゆる面で深い結びつきがあり、昨今では地球規模の課題でありますCO_2の固定化に浴する森林の役割がクローズアップされております。久万高原町は、2030年度までにカーボンニュートラルを実現する、全国のモデルとなる脱炭素先行地域を目指しており、脱炭素に向けたまちづくり専門委員会を設置の中でカーボンニュートラル戦略を検討しております。松山青年会議所の皆さまにもご協力を頂き、地方創生の一翼を担えるよう頑張って参りますので、中予広域での深い連携の中で引き続きお力添え賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、公益社団法人松山青年会議所の益々の御隆昌を心よりお祈り申し上げ、皆様方の今年一年の御健勝、御活躍を祈念いたします。

新年のご挨拶　松山青年会議所シニアクラブ会長　正岡　尚起

この度、2023年度松山青年会議所シニアクラブ会長を拝命しました正岡尚起です。

早いもので卒業してから13年になります。現役だった頃、松山JCシニアクラブというところは敷居が高くシニア例会担当の時は、中に入ってお酌をして話をするのも恐れ多いような感じがして避けていたような思い出があります。

卒業し2010年シニア幹事として関わりはじめ、2011年より全国大会松山大会の誘致に向けシニア会議の総括幹事補佐として任命され、全国大会まで多くのシニアの方々と話をする機会ができました。2016年より卒業しても繋がりを持てる団体を創る事、現役支援の会として四国JCシニアクラブを立上げるべく事務局長に任命され、今年第7回となる新居浜大会を開催する予定になっています。

卒業してからも何かにつけシニア活動に携わってきた13年間だったように思います。今回シニア会長に任命されるにあたり、何ができるのか思いを巡らせシニアクラブの目的など振り返ってみたところ、シニアクラブは会員相互の親睦をはかる事と、公益社団法人松山青年会議所の活動を後援することを目的としています。

最近現役とシニア間で起こっているJCに対する感覚・意識の違いが少しずつ広がっているように思えます。それは平均在籍年数の低下と現役会員数減少や新型コロナ感染症による委員会活動や事業自体が出来なかった事などが大きく影響していると感じています。

そんな新型コロナ感染症も徐々に形骸化され、普通の活動に戻れる日が近づいているのではないかと思います。もし現役メンバーが大きなファンクションを誘致し地域活性化とメンバーの資質向上、松山青年会議所の発展を目指すのであれば、私は出来る限りの応援をする決意です。それは、井川会頭を輩出し2014年には、現役・シニア協力し合い全国大会を大成功に収め、たくさんの経験を積んだシニアクラブのメンバーが在籍しています。さらに全国大会を通じ、今でも日本中のJAYCEEとつながりを持っているシニアメンバーが多くいます。たくさんの景色を仲間と共有することで、夢に向かって「やりがい」のあるJCライフを満喫してください。

昨年まで新型コロナ感染症の影響で毎月のシニア例会開催は出来ませんでした。本年度は、出来る限り毎月例会を実施していきます。そして日本JCシニアクラブの事業にも積極的に参加をしていきます。

現役を一生懸命活動した後も、松山だけの繋がりではなく、努力してつながった縁を維持出来る環境も創っていきたいと思います。

松山青年会議所シニアクラブの発展と公益社団法人松山青年会議所の未来への後援が出来るように努力していきます。

シニアクラブ 会長　2009年卒業　まさおか　なおき　正岡　尚起

シニアクラブ 副会長　2011年卒業　やまもと　しゅうへい　山本　修平

シニアクラブ 副会長　2011年卒業　まるやま　たけし　丸山　武

シニアクラブ 幹事長　2022年卒業　もりまつ　ゆうき　森松　勇樹

シニアクラブ 幹事　2022年卒業　あかいけ　ゆう　赤池　悠

シニアクラブ 幹事　2022年卒業　あまの　たかあき　天野　隆章

シニアクラブ 幹事　2022年卒業　おきなか　ゆうすけ　沖中　祐介

シニアクラブ 幹事　2022年卒業　かねひさ　こうせい　兼久　幸成

シニアクラブ 幹事　2022年卒業　たに　たかちか　谷　享親

シニアクラブ 幹事　2022年卒業　のむら　つばさ　野村　翼

シニアクラブ 幹事　2022年卒業　はまだ　たかし　濱田　崇

シニアクラブ 幹事　2022年卒業　よしむら　としたか　吉村　智臣

審議委員	伊賀上　竜也	前崎　良二	秋山　浩一	白方　基進
	伊藤　真二	近藤　弘志	梶木　龍臣	黒田　尚樹
	門屋　光彦	大谷　泰祥		
監査役	烏谷　紀興		武内　英治	
財政局長	兵頭　史	財政局次長	鈴木　航介	
事務局長	松本　仁	事務局次長	横田　郁	

公益社団法人松山青年会議所　2023年度組織図

2023年1月1日 現在

共に創ろう 笑顔溢れる未来を

ONE FOR ALL ALL FOR ONE

笑　地域活性推進委員会

委員長　泉田　洸　Izumida Kou

さまざまな魅力のある地域が互いの持つ強みを理解し、尊重し合いながらも個性を輝かしながら明るい豊かな社会の実現という共通の目的を目指すことができる持続可能な地域づくりを目指します。

人（とかる）　未来を創る人財育成委員会

委員長　渡部　徹　Watanabe Toru

まつやまの子どもや若者が、住み暮らすまちに愛着や自信を持ち、地域の課題に対して主体的に考え行動し解決に導くことができる未来を創り出す人財となることで、このまちが魅力的で持続可能な地域コミュニティとなり、笑顔溢れるまつやまの未来につなげます。

実　交流拡大委員会

委員長　植西　剛大　Uenishi Takahiro

私たちは「まつやま」（松山市、伊予市、東温市、松前町、砥部町、久万高原町）が大好きです。全員が「まつやま」の未来を考え、「まつやま」の夢を描いています。地域の未来や夢を共に語り、考え、一緒に挑戦しましょう。

活　祭でまつやま活性委員会

委員長　曺　明徳　Cho Myongdok

時代の形に沿ったＪＣＩ松山の明るく元気で前向きな活動が、魅力溢れるまつやまの歴史文化や伝統を再認識させる契機となり、市民の皆さまと共にある「祭」の活気と活力が地域に満ち溢れることによってまちが活性化され笑顔溢れるまつやまの未来につなげます。

創

国際交流委員会

委員長　松波　雄大　Matsunami Yudai

新型コロナウイルス感染症の影響で止まってしまった国際交流、我々国際交流委員会はまつやまから世界へをテーマにまつやまに住み暮らす方々に世界とつながる、世界と触れ合える機会を創り上げていきます。

悟

広報委員会

委員長　近藤　隆太　Kondo Ryuta

ＳＮＳ、公式ホームページ、広報誌わかつばきを活用した情報発信とＪＣＩ松山メンバー一丸となった発信のシナジー効果を生み、組織全体としての発信力を高め、地域の魅力とＪＣＩ松山の魅力を最大限に発信し、共により良いまちづくりに向けた運動を展開していきます。

新

総務渉外委員会

委員長　日野　貴博　Hino Takahiro

一人ひとりが成長し、相互理解を深めるとともに、帰属意識の向上によって安定した組織運営の基礎を築いたＪＣＩ松山は、時代の変化に順応しながら持続可能な組織運営が行われ、地域から信頼された品格ある団体となり、笑顔溢れるまつやまの未来につなげます。

動

サスティナブル実行委員会

副実行委員長　河内　和輝　Kawauchi Kazuki

一貫性のある理念に基づいた活動が出来る組織運営により、大切な家族との時間や社業に取り組む時間を確保しながら、人生のかけがえのない時間を充てるにふさわしい、多様性を受け入れられ持続可能性のある柔軟な組織を笑顔溢れるまつやまの未来につなげます。

とうおんし

東温市

住みやすいまち東温

面　積	人　口
211.30㎢	33,695人 15,581世帯

東温市は市の面積の76%を山林が占め、一級河川の重信川が市を横断する豊かな自然を備えながら松山市に隣接しています。買い物施設や公共交通機関なども整っており、充実した住環境が整っています。

皿ヶ嶺連峰県立自然公園の中にある白猪の滝

「住みたい田舎」ランキング四国2位の生活環境に優れた住みやすいまち

東温市は豊かな自然を備えながら松山市にも隣接しており、買い物施設や公共交通機関などが整っている充実した住環境があり、魅力いっぱいのまちです。㈱宝島社が出版する「田舎暮らしの本」では、「住みたい田舎ランキング」四国2位にも選ばれました。愛媛大学医学部附属病院や愛媛医療センターなどが立地する人口１万人当たりの医師数が全国でも上位に入る安心の医療環境など、生活のしやすさも備えていることでも人気のまちです。

さらがみねれんぽう　けんりつしぜんこうえん
皿ヶ嶺連峰　県立自然公園

自然豊かな山岳地帯、山麓の渓谷美とのどかな里山風景、白猪の滝を代表とする美しい滝の数々、山頂からのパノラマ眺望など、多くの魅力に溢れている県立自然公園です。

オススメ観光地 ①

しおがもりふるさとこうえん
塩ヶ森ふるさと公園

標高525メートルの塩ヶ森山頂付近にある塩ヶ森ふるさと公園には、シャクナゲやアジサイが咲き、展望台からは東温市のパノラマが眺望できます。

オススメ観光地 ②

菜の花・コスモス

見奈良菜の花まつり・コスモスまつりは、春には5400坪の菜の花畑に約200万本の菜の花が咲き誇り、秋にはコスモスが一面に咲き誇ります。赤やピンク、紫の牡丹の花が約60種3000本に上り、美しい牡丹を眺めながらゆったりした時間を過ごせます。

オススメ観光地 ③

みならてんねんおんせんりらく
見奈良天然温泉利楽

見奈良天然温泉利楽は地下1500m から湧き出した天然温泉です。泉温は50度で良質なナトリウム塩化物炭酸水素塩温泉。効能は神経数や筋肉痛などに効きます。西日本最大級の露天風呂は開放感いっぱいです。

未来ワカモノ

応援し隊

今回はバドミントンで県大会優勝、全国大会出場を果たし、まつやまのスポーツ界を盛り上げてくれている野中翔斗君へのインタビューです。バドミントンを始めたきっかけやバドミントンの面白さについて伺いました。

川内中学校３年
野中 翔斗 君

第22回全日本中学生バドミントン選手権でベスト８、第34回愛媛県中学校新人体育大会では優勝の成績を残す。

まずはバドミントンを始めたきっかけを教えてください。

姉が先にやっていて、ついて行くうちに僕も興味が湧いてきて、自然と習い始めていました。

毎日練習しているのですか？

はい。毎日2時間練習しています。東温市以外にも今治に行って練習することもあります。

愛媛県代表として全国大会に出場しましたが、全国大会はどうでしたか？

全国大会はとても楽しめました。ただ全国の壁は高く、課題もたくさん見つかりました。日頃の練習の取り組みが甘かったため、もっと練習して強くなりたいと思うようになりました。

野中君が思うバトミントンの醍醐味はなんですか？

醍醐味は長いラリーが続いたときです。それでポイントを取ると会場が湧くので、とても達成感があります。

得意なショットは何ですか？

「ヘアピンショット」という、相手コートのネットに近い所に落とすショットが得意です。強い相手に勝つために必要なショットです。僕はダブルスが好きですが、「ヘアピンショット」は、ダブルスでも有効です。

実際練習を見たのですが、私にはかなり練習しているように感じました。それでもまだまだ練習が必要なのですね。

そうですね。

お休みの時はなにをしていますか？

休みのときもバドミントンの練習をしています。

学校のことも聞かせてください。好きな教科、嫌い教科は何ですか？

好きな教科は体育で、国語数学理科が苦手です。

バドミントン以外の趣味はありますか？

スケートボードです。バドミントンは20時から練習のため、学校から帰って16時30分頃からスケートボードをやっています。

高いレベルでバドミントンをしている野中君ですが、スポーツと学業の両立は想像以上に大変だと思います。両立のために工夫していることはありますか？

毎日の授業をとても大切にしています。眠たくても寝ずに頑張っています（笑）。宿題は学校で全部終わらせて、夜はバドミントンに集中できるようにしています。

6歳から始めたバドミントンをなぜ今まで続けられてきたと思いますか？

家族が僕を応援してくれているのがとても伝わるからです。辞めたいと思うときもありますが、これだけ家族に応援されるとなかなか辞められないですね（笑）
今は複数校、バドミントン推薦のお話しもあるので、しっかりと練習していきたいです。

憧れの選手は？

いないです。バドミントンは見るよりも実際にするほうが好きですね。

本日はありがとうございました！

インタビューを終えて

実際に練習を見学して、目にもとまらぬスピードでシャトルを打ち合いしているところに圧巻されました。インタビューには少し照れくさそうな表情も見せながら、ラリーが長く続き、ポイントを取った時に会場が湧くのがこの競技の醍醐味だという気持ちを特に熱く語ってくれました。本当に身体を動かすことが好きな彼らしく、インタビュー中にもある「スケートボード」を最近始めたそうです。若きエンターテイナーとしての才能に、今後注目していただきたいと思います。

（広報委員会/三好恭平）

［特集］
松山青年会議所
シニアクラブ
先輩訪問

ビジネス？
スマートカジュアル？
いまさら聞けない青年服装事情
教えて松本先輩！

㈱ライフパートナーズ代表取締役の松本光英先輩（2017年卒業）

「スマートカジュアル」に正解はない

近年、「スマートカジュアル」という言葉をよく耳にするようになりました。日本青年会議所の服装規定も記載されていますが、今一つスマートカジュアルの定義や目的が曖昧です。そこで実際に、オーダースーツの仕立て業のお仕事をされている、松山青年会議所シニアクラブの松本光英先輩にお話を伺いました。

松本先輩からの強いメッセージとして「言葉の定義も去ることながら“ドレスコード”を通じて、今後の国際社会から要求される組織の在り方を議論していくきっかけにしていって欲しい」と語って頂きました。これは「スマートカジュアル」には厳密な正解がなく「ダイバーシティ」と一緒で、みんなで考えていくスタイルが根底にあります。

服装の在り方について、非常に柔軟な考えでお話して頂く先輩の姿と日本青年会議所の服装規定に関する「背景」「目的」（※右記参照）を照らし合わせると、これからの組織構築の在り方を深く考えることができるきっかけとなりました。松本先輩、ご協力いただきありがとうございました。

日本青年会議所服装規定のドレコードは？

限られた時間の中で、より多くの運動を生み出していくには、形式的な意見を求めるのではなく、メンバー1人ひとりの個性が光る多様なアイディアを1つでも多く募ることが重要です。メンバーの会議に取り組む姿勢や意識の変革と、より闊達で開かれたディスカッションの場を創出することが必要です。（＝背景）

限られた時間の中で、服装に縛りを設けるのではなく、参加しやすい服装（快適性に加えて、前向きに会議に参加ができる。本会内の環境にもいい影響を及ぼす）で、多くの運動をつくり、運動構築のヒントになるような、多くのアイディアを募ることを目的とします。（＝目的）

▲JCI日本服装規定ドレコード（2022 年度総務グループ総務委員会資料）

CUSTOM TAILORING
ACCENT
SINCE 2011

㈱ライフパートナーズ/ACCENT松山店
〒790-0916 愛媛県松山市束本2-9-31
TEL（089）906-8593 FAX（089）932-7003

@ACCENT_MATSUYAMA

2030年
まつやままちづくりビジョン

❹飽くなき向上心の追求

現状に満足せず常に高い目標を掲げ、事を成した後にも、その先にある高みに向けて突き進む気概を持つ

松山の偉人を題材とした小説「坂の上の雲」は、目の前の夢や目標を見つめながら実現に向けて進んでいく明治時代の日本人を描いています。

その精神を学び常に高い目標を掲げ、事を成した後も結果を真摯に受け止め検証し、次のステップに向かっていく気概を一人ひとりが持ち続けて行きます。

2030年まつやままちづくりビジョン

簡易図

まちづくりの理念

「100年経っても、“LOVEまつやま”」

まつやまに住む人々が、いつまでも“LOVEまつやま”の想いを忘れない持続可能なまちづくりの推進

まちづくりの理念を達成するために描く2030年に向けての展望

ひとが輝くことで、ひとの意識が変わり、
一人ひとりが自発的にまちづくりを魅力的にします。

まちを輝かせる課程の中で、ひとの意識が変わっていきます。

ひとが輝ける未来へ
皆の意識が変わり、成長できる社会を作ります

だからこそ、
2つの展望は相互関係にあり、
必要不可欠なのです

まちが輝ける未来へ
オールまつやまで、地域の魅力が溢れる社会を作ります

［特集］JCI松山の原動力
メンバー紹介 vol.1

サスティナブル実行委員会
副実行委員長
河内 和輝 君
Kawauchi Kazuki
（株式会社愛花）

高校卒業後、自動車整備関係に就職し、28歳の時に両親の勧めによりＪＦＴＤ学園日本フラワーカレッジに入学、国内外で花屋になる為の基礎知識と応用知識を学んだ後【愛花】に勤め始める。

お花に携わって40余年
真心込めてお届けします

切り花から花鉢まで
私にご用命ください！

フラワーカレッジでの学びを活かす

今まで取り扱っていた切り花だけでなく、専門学校で学んだ経験を活かすために花鉢を積極的に取り入れています。よりお客さまのニーズに適した花鉢を提供するために、お客さまとのカウンセリングを重要視し、お客さまの性格・好み・お庭の状況を理解した上で土創りから花鉢を提供しています。

「花き産業」発展へのこだわり

フラワーカレッジ校長から「フラワーアーティストになるのではなく、あくまで花屋さんで居てほしい」という言葉に感銘を受け、少しでも地元愛媛県の花き産業の発展に貢献するべく愛媛産の生花にこだわっています。少しでもお客さまの声が農家の皆さんの励みになるかと思い、毎週ラジオ放送を行い、お花のプレゼント企画などリスナーさんのお礼の声を農家さんに届けるようにしています。

株式会社愛花
〒791-8013 愛媛県松山市山越5丁目5-7
TEL(089)925-2436 FAX(089)924-5458
https://flowerhouse-aika.hanatown.net

特　集
委員会紹介

交流拡大委員会

・会員拡大の推進
・地域を牽引するリーダーの育成

運動に対する理解と共感による
会員育成・組織拡大と国際交流
を推進する運動の展開

交流拡大委員会 副委員長
つるた　ゆうすけ
鶴田　佑介
㈲松前交通タクシー 専務取締役

交流拡大委員会 委員長
うえにし　たかひろ
植西　剛大
㈱植西運送 常務取締役

交流拡大委員会 幹事
ひがしかた　ゆきお
東方　幸雄
㈱門屋組 営業部

attention 01

Ｔｓｕｄｏｉプロジェクト　～会員拡大目標４０名を目指して～

「Ｔｓｕｄｏｉ」とは１０のグループが委員会の垣根を越えて繋がりを持ち、会員拡大に向けて話し合いを行う会のことです。メンバー同士の連携を深めることはもちろんの事、委員会以外のメンバーと交流を図ることが出来るので、様々な意見を出し合い、広い見識を持って、さらなる企業同士の繋がりやコミュニティの拡大化を図って、ＪＣや会社等で有益となる新たなネットワークを確立することを目的としています。

約３年間開催出来ていなかった「Ｔｓｕｄｏｉ」を復活させることにより、人脈や仲間作りを考えている方にとっては必ず期待以上のものが得られると思います。「Ｔｓｕｄｏｉ」に参加して親睦を深めましょう！

委員会で「Tsudoi」の参加促進を協議する

attention 02

JCI松山　入会要項　情熱あふれ、品格ある青年を募集中

入会の流れ

入会案内 → 入会申込 → 入会面接 → 入　会

入会資格

1.青年会議所の目的と意義に賛同し、自発的な意見と情熱を持っていること
2.原則として、満20歳以上40歳未満の入会した年を含め2年以上活躍できる品格ある青年であること
3.松山市およびその周辺に住所又は勤務先を有すること
4.健全な社会人としての教養と良識のある方で最低月1回開かれる例会と委員会に出席できること
5.国籍は問いません
6.松山青年会議所会員2名以上の推薦があること

Trust and Peace of Mind
東昇技建株式会社
NPO住宅地盤品質協会正会員
http://www.tosho-g.jp/
〒791-1113　松山市森松町 147-1
TOSHO TEL:089-970-6814 FAX:089-970-6815
●地盤調査／スウェーデン式サウンディング試験・ボーリング調査
●地盤改良／柱状改良・表層改良・鋼管杭による改良・ウルトラコラム
エコジオ・ライジング・GRR工法
●地盤保障／ GIR『THE LAND』
●土木工事／公共工事・住宅基礎・宅地造成・コンクリート補修
●さく井工事／深井戸・浅井戸
●沈下修正工事／アンダーピニング・耐圧版・土台上げ

e-package
やさしさを包む
資源循環型社会へ…
愛媛パッケージ株式会社

オールドイングランド
道後山の手ホテル
〒790-0836 愛媛県松山市道後鷺谷町1-13
URL http://www.dogo-yamanote.com
ご予約 お問い合わせ TEL089-998-2111
※ご宿泊・お食事・宴会などお気軽にお問い合わせください。
JC会員様特別法人料金ございます。
※詳細はお問い合わせください。

まちをきれいに。
ビルをきれいに。
人をきれいに。
あ、きれい。 NISHIMURA
総合ビル管理・廃棄物処理
株式会社 西村商事
〒790-0003 愛媛県松山市三番町1丁目11番地3
TEL (089) 946-4222　FAX (089) 946-4233
URL: http://www nisimura-syoji co jp

留
株式会社 門屋組

コムシス株式会社
各種通信設備 設計 販売 施工 保守
〒790-0952
松山市朝生田町4丁目3-36
TEL(089)921-5555 FAX(089)921-1555
http://ehime-comsys.co.jp

みかん法律事務所
弁護士 野口和範
（愛媛弁護士会所属）
〒790-0003
TEL/FAX

ISHIHARA SPORTS CLUB
フィットネス /スイミング /多目的プログラム
石原スポーツクラブ
ISHIHARA SPORTS CLUB
☎089-941-5515

幸せを、乗せて。
愛媛トヨタ
本社／ 愛媛県松山市宮田町109-1　TEL 089-941-5171
https://www.ehime-toyota.co.jp/
facebook LINE

株式会社 料理仕出し きち
あじ彩
あさじろう

旬彩
あさつき
ASATSUKI

CUSTOM TAILORING
ACCENT
SINCE 2011
〒970-0916　愛媛県松山市東本 2-9-31　東本丸信ビル 1F
TEL:089-906-8593　FAX:089-932-7003

鳶工事一式
共に成長 未来を創る
OHTANI
INNOVATION COMPANY
大谷総業株式会社
本　社　愛媛県松山市住吉２丁目10－29
TEL(089)953－1715/FAX(089)953－1759
関東支店　神奈川県横浜市鶴見区梶山2－9－38－305
TEL(045)947－2593/FAX(045)947－2594

ARMS
看板製作･設置･施工
株式会社アームズ
〒791-8077 愛媛県松山市内浜町2-8
TEL:089-908-9887
FAX:089-908-9889

健康経営
働き方改革
DX(IT化)
経費の見直し
補助金活用
マネジメント変革
の統合サポート
リマネージ
株式会社カイシン

人にやさしく、環境にやさしく
廃棄物の総合処理
松山容器株式会社
〒791-8042　愛媛県松山市南吉田町2145番地1
TEL 089-971-5403　FAX 089-973-1517
http://www.matsuyama-youki.jp/

住まいのパートナー……
不動産のことなら＜土地・建物売買・仲介・賃貸＞
太陽ホーム㈱
松山市桑原３丁目４の４
TEL（089）932-1507
FAX（089）932-1586

kadoya 株式会社 かどや
■かどや 道後椿坂店　★赤から 松山二番町店
■かどや 道後駅前店　★自家製麺 三竹寿
■かどや 大街道店　★HARE/PAN 朝生田店
■かどや 松山空港店　★HARE/PAN matsuchika
■うどん処マドンナ亭　★元祖からあげ本舗ゲンマル(松山)
■豚カツ専門とんとん　★元祖からあげ本舗ゲンマル(大洲)
■the park M's coffee　★キミとホイップ(台湾カステラ)
（★：フランチャイズ事業店舗）

看板 ネオン
株式会社 香川ネオン松山電業社
〒791-8001 松山市 平田町104－1
TEL:089-979-4343 FAX:089-979-3354
施工例はホームページを御覧下さい。http://www kagawa-neon.com

人をつくり、仕事をつくり、喜びをつくろう
MEIROSHA
株式会社 明朗社
愛媛県伊予郡砥部町重光 150 番地 1
TEL.089-958-6868
https://www.meirosha.co.jp
CSR P-00090

Metlop
hair make
〒791-3152　伊予郡松前町永田4893
tel 089-994-8698
https://www.metlop.jp

オール電化＆水まわり
株式会社 中予電温
CHUYO DEN-ON
明るく、まじめに、時々おせっかい。
フリーコール 0800-123-0910
OPEN/月曜～土曜 8:30→17:20
愛媛県松山市空港通二丁目 5-33

クラージュ株式会社
Courage
Professional Sound
and ... Lighting & Produce
映像・舞台・音響・照明・楽器・制作
店舗デザイン・WEB 制作・広告デザイン
本　社　〒791-8013 愛媛県松山市山越１丁目 15－22
資材センター　〒791-8016 愛媛県松山市久万の台 75－12

四国建販 CAT
代表取締役社長　永野 能弘
四国建販株式会社
〒791-0054　松山市空港通六丁目１０番１号
TEL (089) 972-1481　FAX (089) 973-1760
https://shikoku-kenpan.co.jp

GOODRIDE
WEST SHIKOKU

ネッツトヨタ愛媛
住所：松山市空港通２丁目 14-2　TEL：089-973-3665

米田商事株式会社
〒791-0054
松山市空港通６丁目１２-２
TEL(089)972-2151
FAX(089)972-2193

SOUND inc. works
舞台・音響・照明
サウンドワークス株式会社
〒799-3112　愛媛県伊予市上吾川 1203 番 5
TEL.089-994-6800　FAX089-994-6820
MAIL.info@sound-works.jp

わかつばき WAKATSUBAKI
2023 Vol.1
令和5年1月24日発行

令和五年四月二日(日)
松山春まつり お城まつり
大名武者行列

ロープウェー商店街・大街道・千舟町通り・城山公園(堀之内地区)

参加者募集

令和5年 2月21日(火) 締め切り!!

絢爛豪華な大名武者行列!

あなたもお姫さまや城主となって松山の街を練り歩きませんか?

■主催: お城まつり実行委員会
■共催: 松山市・公益社団法人松山青年会議所
■後援: 愛媛県・愛媛県教育委員会・松山市教育委員会

「まつやまの未来を想う」まっとる犬
松山青年会議所公式キャラクター

発行所▶(公社)松山青年会議所 〒790-0067 松山市大手町二丁目5-7 ☎(089)941-0194
URL▶https://www.matsuyama-jc.or.jp E-mail▶jimkyoku@matsuyama-jc.or.jp

JCI MATSUYAMA